

法定報告書作成



法定報告書作成プロセスをコントロール

今日のビジネス環境において、財務報告義務に従った正確かつ迅速な財務諸表作成は極めて重要です。企業では従来、これが時間のかかる手作業で行われ、世界各国で常に改定される法規制を常に把握しておく必要もありました。ONESOURCE Statutory Reportingは、財務報告書作成プロセスを組織全体で統一化、標準化し、時間短縮、ミスの軽減、法規制遵守の徹底を可能にします。

財務諸表作成作業の最大効率化を狙い開発されたONESOURCE Statutory Reportingは、各国・地域の法規制に対応した柔軟で使いやすいソリューションです。これをプラットフォームに財務諸表の情報やデータを管理でき、企業基準も組織全体で保たれます。

ONESOURCE Statutory Reportingなら、4大会計事務所から提供される確かな最新情報に基づき、直感的に操作できるスマートな方法で世界各国の報告義務に対応できます。

“ONESOURCE Statutory Reportingで作業がスピードアップしました。報告書作成時間30日分の短縮です”

ONESOURCE Statutory Reporting ユーザー

トムソン・ロイターの財務報告書作成ツールが選ばれる理由

効率性

最新の会計基準開示要件 - 新規・改定開示要件が報告書に素早く反映され、開示情報と最新要件との合致に不安がなくなります。

データ取得は1度 - 1カ所でデータを収集し、保存すれば、再入力によって生じるミスがなくなります。変更も1度すれば報告書のすべての該当箇所に対応されます。

自動化 - 数字の切り上げ、注釈/ページ番号付け、参照先の記載、ロールフォワード手続きを自動化すれば、報告書作成作業がスピードアップし、正確さも高まります。また、ソースデータと報告書とがリンクされた裏付けワークペーパーの作成も可能です。

管理

完全な監査証跡 - 標準ワークペーパーによって、調整を含め、試算表を起点に完全な監査証跡が残り、報告書を立証できます。

4大会計事務所からの情報提供 - 4大会計事務所から提供される質の高い、完全なベストプラクティス情報が役立ちます。コンテンツは定期的に更新され、最新の会計基準に対応できます。

企業基準の維持 - 共通の注記・情報開示の更新をグループ内全体で管理し、企業報告書の正確さ、品質、一貫性を維持できます。

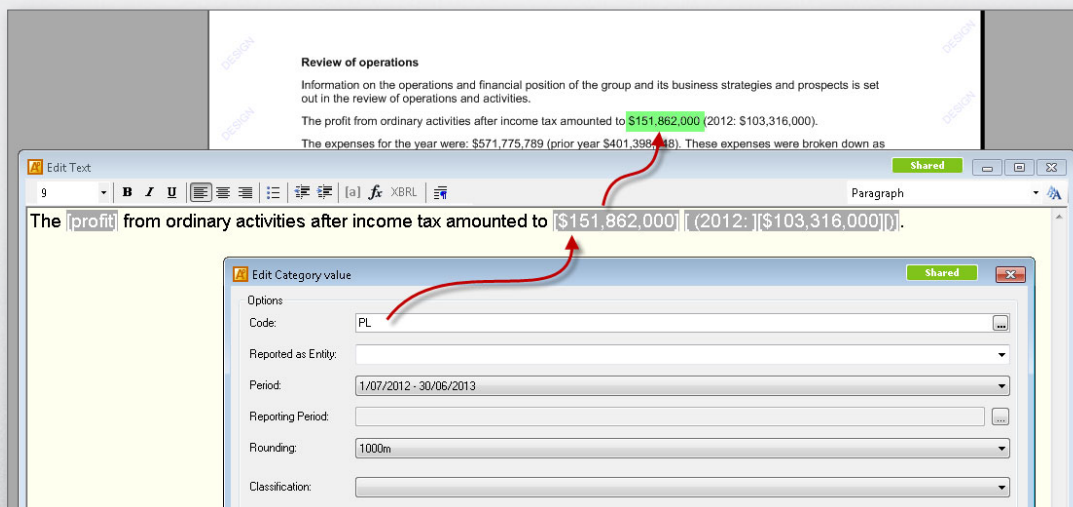
柔軟性

開示情報の柔軟性 - 標準テンプレートを使って新しい開示情報を報告書に盛り込んだり、カスタマイズしたり、あるいは独自の開示情報の作成・管理も可能です。

スマートな表エディター - 独自のスマートな表エディターは直感的に使いやすく、好みの表示形式で作成ができます。

公式・変数設定 - 独自の公式や変数を設定し、報告書内のデータとのリンクやデータ参照が可能です。

直感的に使えるエクスペディションビルダーで、取得したソースデータをレポート内に手早くリンクできます。



搭載された照合機能によって元の計算書とのチェックができます。

Consolidated statement of cash flows For the year ended 30 June 2013		
	Consolidated entity Year ended	
	30 June 2013 \$'000	30 June 2012 \$'000
Notes		
Cash flows from operating activities		
Receipts from customers (inclusive of goods and services tax)	288,154	258,524
Payments to suppliers and employees (inclusive of goods and services tax)	(236,012)	(229,795)
	<u>52,142</u>	<u>28,729</u>
Proceeds from disposal of financial assets at fair value through profit or loss	-	10,958
Other revenue	123	-
Interest paid	(278)	(2,690)
Income taxes paid	(1,779)	(11,070)
New row of data	123	-
Net cash inflow from operating activities	<u>50,331</u>	<u>25,927</u>
Net cash inflow from investing activities	-	-
Net cash inflow from financing activities	-	-
Net increase in cash and cash equivalents	<u>50,331</u>	<u>25,927</u>
Cash and cash equivalents at the beginning of the financial year	93,380	-
Cash and cash equivalents at end of period	<u>143,711</u>	<u>25,927</u>
Out of Balance to cash at bank (Balance Sheet)	199,973	67,453
Out of Balance to reconciliation of profit after income tax (Note)	102,031	77,389

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターはビジネスに有効な情報を“活用”できる形でお届けするリーディング企業です。法律×テクノロジー、税務・会計、輸出入管理、FTA、コンプライアンス管理業務に携わる専門家のため、世界で最もグローバルなメディアサービスであるロイターの情報と組み合わせ、専門性の高い情報をご提供しています。トムソン・ロイターの詳細については thomsonreuters.co.jp をご覧ください。

お問い合わせ先

トムソン・ロイター株式会社

〒105-6210 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー10階

Mail: marketingjp@thomsonreuters.com Tel: 03-4563-2700

Web: thomsonreuters.co.jp

© Thomson Reuters 2020. All rights reserved.



THOMSON REUTERS®